

IoT アダプター MNS-CSIM-YT60

取扱説明書 保証書付

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用前に、うら面の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、必ずいつでも見ることができるところに保管してください。



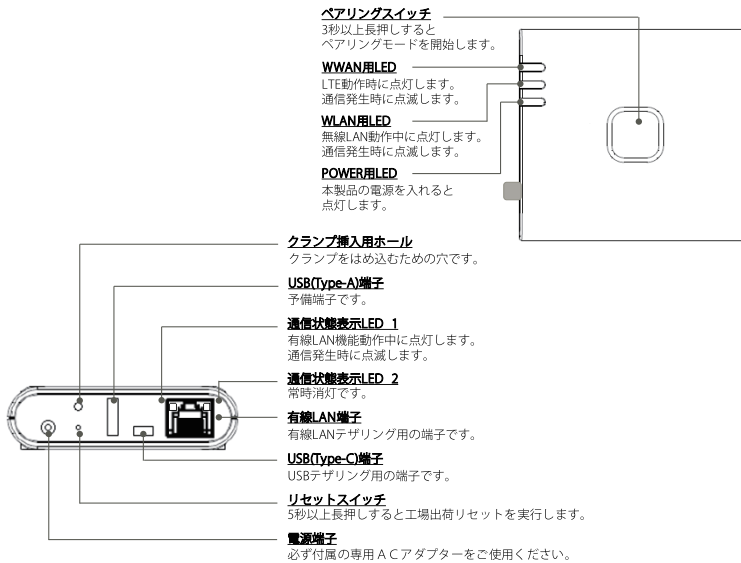
目次

付属品 各部の名称 特徴 仕様 使い方 故障かな?と思ったら	故障かな?と思ったら 安全上のご注意 使用上のご注意 保証書
-----------------------------------------------	-----------------------------------------

付属品



各部の名称



LEDの点灯について

No.	名称	表示	状態
1	WWAN用LED	点灯(緑)	LTE動作中
		点滅	通信発生時
		消灯	LTE無効状態
2	WLAN用LED	点灯(緑)	無線LAN動作中
		点滅	通信発生時
		低速点滅	接続処理中
		消灯	無線LAN無効状態
3	Power用LED	点灯(緑)	本体電源ON状態
		消灯	本体電源OFF状態
4	通信状態表示LED 1	点灯(橙)	有線LAN接続状態
		点滅	通信発生時
		消灯	有線LAN未接続状態
5	通信状態表示LED 2	点灯致しません(常時消灯)	

※ファームウェアアップデート中はWWAN用LED と WLAN用LED が同時点滅します。(1秒周期)
※システムエラー発生時はWWAN用LED と WLAN用LED が同時点滅します。(5秒消灯→1秒点灯)
※工場出荷リセット中はWWAN用LED と WLAN用LED が2秒間同時高速点滅の後、消灯します。

特長

- **クラウド SIM 技術搭載**
—モバイル回線の冗長性を確保
- **無線 LAN アクセスポイント機能搭載 (工場出荷時: ON)**
- **Ethernet ポートの WAN/LAN 機能搭載**
—Ethernet ポートを WAN ポートに切替ることで、
光回線の無線 LAN アクセスポイントとしてもご活用が可能です
- **USB テザリング対応 (※WindowsOS のみ)**
—デバイスドライバーインストール不要で USB テザリングが可能です
- **ケーブル抜け防止用クランプの同梱 (試作品)**
- **壁掛けホルダー同梱**
—壁掛けホルダーを利用し縦置き設置が可能

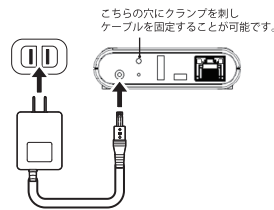
仕様

型名	MNS-CSIM-YT60
通信方式	無線LAN:2.4GHz帯 (IEEE802.11b/g/n)
電源	DC5V (付属の専用ACアダプターをご使用ください)
消費電力	10W(最大)
使用温度条件	0~40°C
使用湿度条件	20~80%RH (結露なきこと)
外形寸法	93.0(W) x 98.4(D) x 25.0(H)mm (突起部除く)
質量	約125g (本体のみ)

使い方

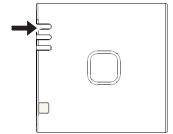
1. 本体をセットアップする

1 ACアダプターを本体とコンセントに接続します。



2 起動とモバイルネットワークへの接続を確認します。

- ①POWER用LEDの点灯を確認してください。
- ②WWAN用LEDが点灯することを確認してください。



2. 本体と接続する

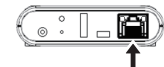
1A USB (TypeC) で接続する場合

本体のUSB-TypeC端子とPCなどのUSB端子をUSBケーブルで接続してください。
接続できましたらインターネットをご利用になれます。



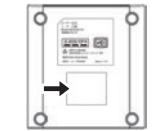
1B 有線LANで接続する場合

本体のRJ45端子とPCなどをLANケーブルで接続してください。
接続できましたらインターネットをご利用になれます。



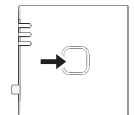
1C 無線LANで接続する場合

本体裏面に記載のSSIDとKEY(パスワード)を確認してPCなどから無線LANの接続設定をしてください。
接続できましたらインターネットをご利用になれます。



1D ペアリングスイッチを使用して接続する場合

本体のペアリングスイッチを3秒以上押しとペアリングモードになります。
ペアリングモードになるとWLAN用LEDが点滅しますので、2分以内に接続する機器側でペアリング操作を行ってください。
ペアリングに成功するとWLAN用LEDが点灯に変わります。



※LinuxOSの機器(PC等)にて本体をご利用の場合、機器の再起動後は自動的にインターネットへの再接続は行われません。一度本体と機器の接続を切り再接続を行ってください。

3. Web UI に接続する

PCやスマートフォンのブラウザからWeb UIへアクセスし各種設定が可能です
ブラウザからWeb UIへのアクセスは、端末のIPアドレスを付与したURLにてアクセスします
工場出荷時のURL、ログインID、パスワードは下記になります。

本内容は、端末購入後
同梱されるマニュアルにてご確認ください。

故障かな?と思ったら

機器に差し込めない

(1) ACアダプターのDCプラグが電源端子に挿し込めない。	付属の専用ACアダプターを使用していますか? → 付属の専用ACアダプターを使用してください。 ACアダプター、電源端子に異物が付着していませんか? → 異物を取り除いてください。
(2) LANケーブルが有線LAN端子に挿し込めない。	LANケーブル、有線LAN端子に異物が付着していませんか? → 異物を取り除いてください。
(3) USBケーブルがUSB端子に挿し込めない。	USBケーブル、USB端子に異物が付着していませんか? → 異物を取り除いてください。

LEDが点灯しない/点滅しない

(4) 電源が入らない。 ACアダプターと本製品を接続した後、POWER用LEDが点灯しない。	(1)をご確認の上、もう一度奥までしっかり挿し込んでください。
(5) リセットスイッチ、ペアリングスイッチが押せない。	スイッチがスイッチ穴にはまり込んだり、スイッチ穴に異物が付着していませんか? → 異物を取り除いてください。

LED が点灯しない／点滅しない

(6) リセットスイッチを5秒以上長押ししても、WWAN用LEDとWLAN用LEDが点灯しない	(5)を確認してください。
(7) WWAN用LEDが点灯しない。	ACアダプターを抜き差しして、電源を入れ直してください。
(8) [WLANペアリングモード] WLAN用スイッチを3秒以上長押し後しばらくしても、WLAN用LEDが点滅しない。	無線LAN機能が無効化されていませんか？ → Web UIにログインして確認してください。
(9) [WLANペアリングモード] ペアリングできない。	本製品と接続する無線LAN機器はペアリング可能な状態になっていますか？ → 接続する無線LAN機器をペアリング可能な状態にする方法については、無線LAN機器の取扱説明書をご確認ください。
	通信環境は適切ですか？ → 本製品と無線LAN機器を近づけてから（50cm以内）、もう一度WLAN用スイッチを3秒以上長押ししてください。
(10) 信状態表示LED 1が点灯しない。	LANケーブルは有線LAN端子にしっかり挿し込まれていますか？ → (2)をご確認の上、もう一度カチッと音がするまで挿し込んでください。
	本製品を接続するLAN機器は電源が入っていますか？ → 接続する無線LAN機器の取扱説明書をご確認ください。
(11) システムエラー発生時 (WWAN用LEDとWLAN用LEDが同時点滅 （5秒消灯→1秒点灯）している状態)	ACアダプターを抜き差しして、電源を入れ直してください。

安全上のご注意

○お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

危険	「死亡または重傷を負う可能性が高い」内容です。
警告	「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
注意	「軽傷を負う、または物的損害の恐れがある」内容です。

本文中や本体に使われている記号の意味は、次のとおりです。

	してはいけないことを示しています。
	しなければならないことを示しています。
	電源プラグをコンセントから抜いていたことを示す記号です。

警告

- 本製品は日本国内仕様です。**本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- コンセントにながれた状態でACアダプターのDCプラグをショートさせないでください。また、DCプラグに手や指等、体の一部を触れさせないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 製品本体やACアダプター、電源コードの上には重いものをのせないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 周囲温度0～40℃で使用してください。火災、発熱、故障の原因となります。
- 指定の電源、電圧で使用してください。誤った電圧を使用すると火災、やけど、感電の原因となります。ACアダプター:AC100V
- 屋外では使用しないでください。また、変圧器等には接続しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- テーブルタップを使用するときは定格容量以内で使用してください。定格容量を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因となります。

注意

- ぐらついた台の上や傾いた場所等、不安定な場所には置かないでください。落下して、けがや故障の原因となります。
- 通電中に製品本体やACアダプターに長時間触れないでください。低温やけどの原因となる恐れがあります。
- 電源コードやLANケーブルに引っ掛からないように設置場所にはご注意ください。故障、破損の原因となります。
- 電源コードを製品本体等に巻きつけしないでください。発火、発熱、故障の原因となります。
- LANケーブルを抜くときは無理に引っ張らず、ソケットのつめの部分を押し、ゆっくりと引き抜いてください。破損、けがの原因となります。
- お子様の手の届く場所には置かないでください。誤ってコードや部品を飲み込んで窒息する等、傷害の原因となる恐れがあります。
- 本製品が破損したときも、ご使用にならないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。

危険

- 次のような場所で、使用・保管をしないでください。
 - ・高温になる場所(火気の近く、直射日光のあたる場所、電器器具の近くや炎天下の車内等)
 - ・引火性ガスが発生している場所
 - ・ほこりや振動の多い場所
 - ・冷気が直接吹きつける場所
- 火災、やけど、けが、故障の原因となります。
- 風呂場や台所等の水気の近くや湿気の多い場所では、使用・保管をしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電子レンジ等の加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。火災、やけど、けが、故障の原因となります。
- 分解、改造、加工、修理をしないでください。火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。
- 水や飲料水、ペットの尿等で濡らさないでください。火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。
- ACアダプターは、付属のもののみを使用してください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。

警告

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- SIMカードソケットやUSB端子、有線LAN端子、電源端子、スイッチ等の開口部に水や異物等を入れないでください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 使用中に布巾等で覆ったり、包んだりしないでください。火災、やけどの原因となります。
- 使用中に異音、異臭がする、煙が出る等の異常に気付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて使用を中止してください。火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、製品本体やACアダプターに触れないでください。感電の原因となります。
- 濡れた手で触れないでください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災、ショート、感電の原因となります。

- 電源プラグやDCプラグは奥までしっかりと差してください。火災、ショート、感電の原因となります。
- 定期的に電源プラグをコンセントから抜いて、ほこりを拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工、無理に曲げる、引っ張る、ねじる等はしないでください。コードが破損し、火災、やけど、感電の原因となります。
- 結束バンド等を使って配線する場合は、本体やACアダプター、電源コードに圧力がかからないようにご注意ください。コードが破損し、火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源コードを束ねたままの状態や応力を加えたままの状態で使用しないでください。過熱による火災の原因となります。
- 給電されているLANケーブルに接続しないでください。火災、発煙、故障の原因となります。

- 本製品の周辺に放熱を妨げるものを置いたり、毛布や布を被せたり、風通しの悪い場所で使用しないでください。熱がこもると変形・発火の原因となります。
- 電源プラグやDCプラグを抜き差しする場合は、コードを引っ張らず、プラグ部を持つて抜いてください。火災、やけど、感電、故障の原因となります。
- 長時間使用しない場合は、プラグをコンセントソケットから抜いてください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 製品本体に水等の液体が入った場合は、直ちに本体からDCプラグを抜いてください。火災、やけど、感電の原因となります。
- お手入れの際は、プラグをコンセントやソケットから抜いて行ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
- お手入れの際は、アルコール、シンナー、ベンジン等をご使用にならないでください。あせせ、変色の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

○本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協議会)に準じています。

警告

- 病院等使用を禁止された区域では、使用しないでください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。医療機関内における使用については、各医療機関の指示に従ってください。
- 医用電気機器等を装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で医用電気機器等に悪影響を及ぼす原因となります。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。電子機器が誤動作する等の悪影響を及ぼす原因となります。
- ご注意ください。電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知機、自動ドア、その他の自動制御機器等。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

- 医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
 - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患モニタリング室(CCU)には持ち込まないでください。
 - ・病室内では、電源を切ってください。
 - ・ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切ってください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切ってください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から22cm以上離して使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。
- 自宅療養等により医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカー等に確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

使用上のご注意

- 本製品を落としたり、本製品に衝撃を与えないでください。
- 本製品を極端な高温、低温になる場所で使用しないでください。
- 本製品(付属品・梱包箱・緩衝材を含む)を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

電波に関する使用上のご注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵しています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵していますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解/改造すること。
 - 本製品に貼ってある証明ラベルをはがすこと。
- 本製品を次のような場所で使用しないでください。機能が制限されることがあります。
 - 本製品と同じ周波数帯(920MHz、2.4GHz)を利用するBluetooth、その他小電力無線機器の近く。
 - また、電子レンジ等の機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところでは、対象機器の使用中等、環境により電波が届かない場合があります。
- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

2.4GHz機器使用上のご注意

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・化学・医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- ① 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ② 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、混信回避のための処置を行うか、使用場所を変更してください。
- 本製品に貼られているラベルの見かたは次のとおりです。
 - 2.4:周波数が2.4GHz帯を使用する無線装置であることを示します。
 - DS/OF:変調方式がDSSS/OFDM方式であることを示します。
 - 4:想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
 - :全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。



商標について

○本書内で記載されている会社名、団体名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

技術基準適合証明等について

205-19378
003-200068
D 19 0003 205

保証書 (Warranty)

商品名	IoT アダプター MNS-CSIM-YT60	
シリアル番号		
お客様情報	お名前	
	ご住所	
保証期間	お買い上げ日から本体 1年間	
お買い上げ日	20 年 月 日	
※販売店印欄		

本書は記載内容の範囲で保証を行うことをお約束するものです。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様へのお願い

- お手数ですが、お名前・ご住所・電話番号をわかりやすくご記入ください。ご記入頂いたお客様の個人情報は保証業務の管理のためのみ使用しますので、予めご了承ください。
- 販売店様へのお願い
お買い上げ日・売店名・住所・電話番号をご記入の上、お客様にお渡しください。※印刷に記入の無い場合は、納品書又は領収書等にてお買い上げ日及び販売店が特定できる書類が必要となります。
- ご注意
本書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて保証をお約束するものです。従いまして、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の保証などのご不明な点は、販売店もしくはサポートセンターまでお問い合わせください。

無償保証規定

- 取扱説明書、ご利用にあたっての注意事項に従った正常な使用状態のもとで保証期間内に故障した場合には、無償保証を受けることができます。保証を受けられる場合は、販売店もしくはサポートセンターまでお問い合わせください。
- 保証期間内でも以下の場合は無償保証対象外となります。予めご了承ください。
 - (1) 本書のご提示がない場合
 - (2) 本書におけるお買い上げ年月日又は販売店の記載がない場合、あるいは納品書又は領収書のお買い上げ日及び販売店が特定できる書類がない場合
 - (3) 本書の字句を書き換えられた場合
 - (4) 使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (5) お買い上げ後に本製品を落下又は外部からの圧迫等による故障及び損傷
 - (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、異常電圧等の原因による故障及び損傷
 - (7) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合
 - (8) 水濡れシールが反応している場合、水濡れ・結露等による腐食が発見された場合
及び印刷の基板が破損・変形している場合
 - (9) 付属品等の消耗による交換
 - (10) シリアルナンバー及びIMEIの変更及び取り外しをしている場合
 - (11) 取扱説明書の注意書きに従った正常な利用でない場合
- 本製品の故障に起因する付随的な損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本保証書の内容は日本国内において販売された製品のみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

※お客様の端末の状態によっては、本製品の修理のご要望に対して本体を代替品に交換することにより修理に代えさせていただきます場合があります。代替品又は後継機種への交換を行う場合、これらデータは交換後の製品に差し替えることはできません。当社は、これらデータの変化、消失について何ら責任を負うものではありません。

※修理を行う場合、お客様が作成されたデータ又は外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどは変化、消失する場合があります。代替品又は後継機種への交換を行う場合、これらデータは交換後の製品に差し替えることはできません。当社は、これらデータの変化、消失について何ら責任を負うものではありません。

※修理及び代替品の交換は、お客様がお持ちの端末を当社にお返しいただいた後、当社で検査を行い無償保証対象と認められたものにのみ実施されます。

※代替品に交換する場合、故障品の所有権は交換する代替品をお客様が受領された時点で当社に転移されるものとします。故障品は必ずご返却ください。